

平成30年度 『学校経営』 全体構想図

学校教育目標

「主体的に学び 挑戦し 社会に貢献できる生徒の育成」

学校経営目標

「めまぐるしい社会の変化に対応し、自らの進路を切り拓く力を育てるとともに、地域に感謝し、社会に貢献しようとする意欲を持った生徒を育てる教育活動の推進

目指す学校像

【活力ある学校＝元気で明るく礼儀正しい生徒】

○学校生活での姿勢：「夢・実現に向けてチャレンジする生徒」

○学校生活での態度：身だしなみを整え、心をこめた掃除をし、気持ちの良い挨拶ができ、時間が守れる

知

- ① 学びの変革・アクションプランを基に、学力向上指定事業推進による学力向上
- ② 連携型中高一貫教育の推進
- ③ ICT教育の推進
- ④ 特別支援教育の推進
- ⑤ 「ことばの教育」の推進
- ⑥ キャリア教育の推進

徳

- ① 道徳教育の充実
- ② 基本的な生活習慣の確立
- ③ 規範意識の醸成
- ④ 積極的な生徒指導の推進
- ⑤ 生徒会活動の充実

体

- ① 体力・運動能力向上の取り組み
- ② 健康教育の充実
- ③ 部活動の充実
- ④ 生徒一人一人が意欲的に参加し、充実感の残る体育大会の実施

この学校で学んで良かったと思える生徒を育成できる指導体制、地域・保護者から信頼される公教育の創造

・責任ある学校運営 ・危機管理体制の確立 ・責任体制の確立及び職務の遂行 ・教職員の資質、能力の向上のための研修の充実 ・学校評議員制度の活用及び学校評価システムの充実 ・日々の教育活動を積極的に公開し、学校からの情報を積極的に発信 ・地域の教育力の有効活用 ・施設環境の充実 ・寄宿舎の充実